

第5章 計画の管理

第1節 排出状況等の把握

この計画の進行状況を管理するためには、廃棄物の排出量、処理状況等を毎年把握することが必要である。

このため、一般廃棄物については、毎年度実施する一般廃棄物処理実態調査や資源リサイクル実態調査により、排出量等の確認を行う。

また、産業廃棄物については、毎年度産業廃棄物実態調査を実施することは、調査対象等が非常に多く困難であることから、多量排出事業者による処理実績報告や最終処分場設置者による残容量測定結果などから、排出量や埋立処分量などの把握に努める。

なお、産業廃棄物実態調査は、この計画を改定する前年度に実施し、目標の達成状況の確認を行う。

第2節 進行管理

この計画の進行管理については、この計画の上位計画である「第二次えひめ循環型社会推進計画」の進行状況を監視・評価をするための「えひめ循環型社会推進計画評価委員会」による進行管理をもとに、計画の進捗状況を把握する。